

## 授業特別協力者(ゲストスピーカー)報告書

---

テーマ : 旅をする理由  
授業特別協力者名 : 小林 みちたか 氏  
実施日時 : 2023年11月14日(火) 5時限  
担当教員名 : 小林 佐江子  
授業科目名 : グローバル・プロフェッショナル・プログラム (リージョナルスタディ/ヨーロッパ)  
履修者数 : 6名

### 実施結果

講演者は、NPOにおいてインドネシアや福島被災地支援の体験や個人的にモンゴルやインド、台湾その他等を旅した経験、また著書『震災ジャンキー』『死を喰う犬』『やがてすべては旅になる』等の旅に関する著書をもとに、講演者にとって旅とはどんな意味があるのかを語った。講演の中で特に興味深かったのは、講演者にとって、旅とはいわゆる旅行だけではない点である。たとえば、講演者が従事してきた被災地支援やボランティア活動などのいわゆる慈善活動をも「旅」とみなしている。その理由の1つは、旅は非日常の経験であり、旅を通し人と親切や感謝をやり取りすることで、決して良いことばかりではない人生をも肯定することができる、という旅の効能が認められる点にある。学生は、授業の内容を踏まえ、日常生活の中にある旅、聖地巡礼との共通点、観光と旅との違いなどについて意見が出された。授業では、旅の歴史等について主に文献をもとに学んだが、講演者は実体験をもとに著書を発表し、また講演内容も客観的というよりもあくまでも私的な体験を語っている点で、普通の授業とは異なった視点から旅について考える貴重な機会となった。また、学生からは、旅の事前準備や安全管理等に関する具体的な質問もあがった。授業の後、講演をもとにレポートを提出させた。